

学生番号

123456789

※提出する書類は学生自身が全てコピーを保存してください。

(様式 1-①)

【重要】申請する学生自身が申請要領を熟読していない場合は受付できません。

名古屋大学授業料免除申請書

2023年4月1日

名古屋大学長 殿

人文学研究科

SAMPLE

(入学年月)

2023年04月01日

入学

フリガナ メダイ ヒカリ

氏名 名大 ひかり

申請身分:

1 年次 一般

4月現在(後期に申請する場合は、10月現在)

このたび下記理由により2023年度授業料免除をしていただきたく

関係書類添付の上、申請致します。

下記の申請資格を確認してください。いずれかの該当項目へ✓をしてください。

授業料免除申請資格	
<input checked="" type="checkbox"/>	① 申請者は大学院生です
<input type="checkbox"/>	申請者は2019年度以前入学の日本人学部学生です(以下1)~3)のいずれかに✓をしてください)
<input type="checkbox"/>	1) 私は日本学生支援機構給付奨学金に採用されていますが、併用して名古屋大学独自の授業料免除を申請します。(別途「認定継続申請手続き」を行うこと)
<input type="checkbox"/>	2) 私は日本学生支援機構給付奨学金に新規で申請し、併用して名古屋大学独自の授業料免除に申請します。(別途「認定申請書A様式1」を提出し、日本学生支援機構給付奨学金在学採用を申請すること)
<input type="checkbox"/>	3) 私は日本学生支援機構給付奨学金に申請する資格がない、または以前申請したが1年以内の結果が不採用のため、名古屋大学独自の授業料免除のみ申請します。
<input type="checkbox"/>	③ 学期が始まる前6ヶ月以内(新入学生については入学前1年以内)に、①学資負担者が死亡または②学資負担者もしくは本人が風水害に被災しました。
<input type="checkbox"/>	④ 申請者又は申請者の学資負担者が次の激甚災害の被災者です (対象激甚災害:令和元年台風19号、令和元年8月9日暴風雨及び豪雨、令和2年7月豪雨)

申請種別 前後期同時申請(2023年度)

印刷後、該当する申請資格に項目に✓してください

理由 (授業料の支払いが困難である事情や家庭状況について、具体的に詳しく記入してください。)

COVID-19感染拡大の影響で父の勤務先が倒産し、2022年9月に父は無職になりました。再就職先を探していますが、まだ決まっていません。母は祖母の介護で忙しくパート等の収入を得る時間がないため無職です。現在は、父の雇用保険の失業給付と祖父からの援助でなんとか生活しています。現状では申請者自身の学費を工面する余裕がありません。申請者自身も実験の授業が多くアルバイトの時間が取れません。よってぜひとも授業料を免除していただきたく申請するに至りました。なお、祖父からの援助については「別紙4申立書」に詳細を記載しています。

休学歴のある場合

理由:

本人	〒464-8601 愛知県名古屋市千種区不老町1-1-1 不老マンション 101号室 E-mail meidai.hikari.oo@s.mail.nagoya-u.ac.jp	TEL 09012345678
		携帯 09012345678
家計支持者①	〒981-0100 宮城県宮城郡利府町1-1-1	TEL 0221234567
		携帯(父母等) 09087654321
家計支持者②	〒501-1193 岐阜市柳戸1-1	TEL 0581234567
		携帯 0581234567

家計支持者の住所が異なる場合②も入力が必要です